

## 何を使う

機器 書画カメラ、プロジェクター/TV  
 ソフトウェア（アプリ）  
 なし



## それをどう使う（それで何ができる）

- 書画カメラをプロジェクターやTVに接続することで、自分の手元の映像を大画面で提示することができる。
- 書画カメラの角度を変えることで、手元以外も撮影することができる。

## ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

○高校 全教科等

## 【 Before 】

- 手元の様子を生徒に見せるには、生徒を近くに集める必要がある。

【 After 】 **メリット**

- 大画面に投影されるので、全員が移動せず、見やすい映像を提供できる。
- 演示の様子を録画することもできるので、何度も再生提示が可能になる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
			○	書画カメラ				
※PC 内蔵カメラでも同じことは可能						○	○	○
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	1人1台端末			
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等			全教科・科目
	○	○	○	○	活用が想定される場面			説明・演習